

# 第40回全九州高等学校バスケットボール春季選手権大会

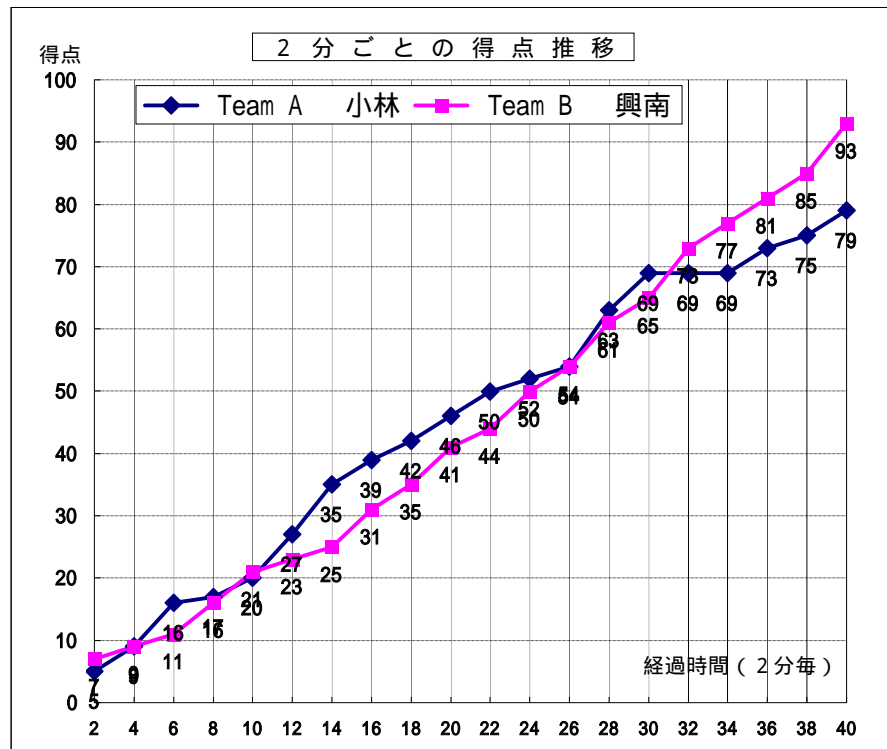
## 男子 2回戦

試合日	2010年2月13日
開始時間	12:50
会場	西原高等学校体育館
コート	E
試合順	3

Team A		Team B
小林	79	興南
宮崎2位	(20 - 21) (26 - 20) (23 - 24) (10 - 28)	沖縄1位
	93	

Team A 小林		PTS	3 P		2 P		F T		F	REBOUND			TO	AS	ST	BS	PT
S	選手名		成功	試投	成功	試投	成功	試投		OR	DR	TOT					
4	吉村 暢高	13	0	0	5	16	3	4	2	0	0	0	2	3	4	0	32:32
5	近藤 隆幸	9	0	3	3	9	3	4	4	1	2	3	1	0	0	0	25:34
6	井上 祐貴	10	1	3	2	2	3	6	3	0	0	0	0	1	0	0	38:08
7	長友 祐輔	2	0	2	1	2	0	0	2	0	4	4	1	0	1	2	37:12
8	高倉 陸	29	2	7	10	15	3	3	2	2	4	6	4	5	3	0	40:00
9	萩原 大貴	16	0	1	8	9	0	0	2	0	1	1	0	0	1	0	21:57
10	海野 賢	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	00:00
11	平澤 津琢仁	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	04:37
12	古藤 純孝	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	00:00
13	古澤 樹	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	00:00
14	山下 隼人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	00:00
15	石井 聖也	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	00:00
16	南 慎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	00:00
17	中野 裕平	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	00:00
18	平下 優	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	00:00
Team / Coach: 竹山 信一郎										0	3	7	10	1			
合計		79	3	17	29	54	12	17	16	6	18	24	9	9	9	2	200
RATE			17.6%		53.7%		70.6%										

Team B 興南		PTS	3 P		2 P		F T		F	REBOUND			TO	AS	ST	BS	PT
S	選手名		成功	試投	成功	試投	成功	試投		OR	DR	TOT					
4	比嘉 卓斗	14	0	0	5	6	4	7	1	2	1	3	4	4	4	0	36:57
5	三宅 力	6	0	4	2	6	2	4	3	3	8	11	7	1	0	0	40:00
6	伊集 貴也	21	3	8	4	8	4	4	3	0	2	2	2	1	1	0	25:52
7	平得 文士	11	0	0	5	7	1	2	5	5	2	7	2	0	1	1	24:36
8	渡口 嵩秋	12	0	0	5	6	2	3	1	1	5	6	0	0	0	0	31:59
9	友寄 邦人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	00:00
10	渡辺 昭人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	00:00
11	上原 大輝	19	0	2	9	16	1	2	4	1	6	7	3	0	0	0	33:25
12	知念 勝希	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	00:00
13	税所 啓	10	1	4	3	6	1	2	3	1	0	1	4	1	2	1	07:11
14	滴島 光太郎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	00:00
15	鈴木 裕也	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	00:00
16	仲村 兼太	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	00:00
17	嘉数 潤也	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	00:00
18	屋我 貴秀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	00:00
Team / Coach: 井上 公男										0	5	5	10	1			
合計		93	4	18	33	55	15	24	20	18	29	47	23	7	8	2	200
RATE			22.2%		60.0%		62.5%										



タイムアウトは経過時間で表示しています

CTO	1・2P	3・4P	OT 1	OT 2	OT 3	OT 4
TeamA	9:47	25:47 31:55 37:32				
TeamB						

### 戦評

第1ピリオド、両チームマンツーマンでスタート。両チームとも持ち味のディフェンスからの速いバスケットを展開。興南#13税所・#5三宅がドライブやミドルシュートで得点。小林も負けじと#5近藤のインサイド#8高倉のドライブで得点。お互いに速攻が決まり、残り4秒で興南#13税所が逆転の3Pを決め21-20興南リードで終了。

第2ピリオド、小林がディフェンスからリズムをつかみ、速攻をからめ、#8高倉のミドル、#6井上の3P#9萩原のゴール下で次々と得点し30-23と逆転。一方興南もディフェンスを粘り一年生コンビの#11上原#13税所がコンプレイを見せくさる。しかし、残り2分小林#8高倉のバスケットカウントを連続して決め、46-35と11点差。興南もオフェンスリバウンドから粘り46-41の5点差まで詰め前終了。

第3ピリオド、お互いマンツーマンでスタート。小林が連続でスチールを決め得点リズムをつかむ。興南は#7平得がゴール下で頑張りついていく展開。勢いが出てきた興南は残り5分から連続してスチールと3Pを決め#5三宅がリバウンドからファールを誘いフリースローを決めついに同点。しかし、小林も#9萩原がゴール下で粘り得点し69-65の小林リードで終了。

第4ピリオド、興南#11上原のミドルから始まる。すぐさま#4比嘉がドライブからバスケットカウントを決め70-69と逆転。さらに興南は#6伊集が3Pを決めリズムは一気に興南へ。小林はたまたまタイムアウト。しかし、興南の勢いを止めることは出来ず残り6分には79-69と10点差。興南はエースの#11上原が着実に得点し疲れの見てきた小林に連続得点を許さず91-77で見事に逆転で勝利した。ゲームの流れが大きく変化する激しいゲームであった。

主審	山崎 誠二	副審	金岩 貴之	戦評	角田 俊成
----	-------	----	-------	----	-------